

多摩市市制施行 50 周年記念市民提案事業補助金

Ⅲ 申込み手続き書類についての記入例

索引

Ⅲ 申込み手続き書類についての記入例

【記入例1】多摩市市制施行 50 周年記念市民提案事業補助金交付申込書（様式㉞）
..... P 1

（様式㉞の添付書類）

【記入例2】実施団体概要..... P 2

【記入例3】事業計画書..... P 3

【記入例4】実施スケジュール..... P 5

【記入例5】収入支出予算書..... P 6

【記入例6】人件費の別紙..... P 7

【記入例7】人件費の対象経費（上限）額の計算について..... P 8

【記入例8】交付要望額の積算方法について..... P 9

【記入例9】正会員名簿..... P10

申込み手続き書類についての記入例

【記入例 1】

様式⑦

受付番号	
------	--

令和 年〇〇月〇〇日

多摩市長 殿

団体名 〇〇〇〇の会

代表者名 〇〇 〇〇〇

令和 4 年度多摩市市制施行 50 周年記念事業補助金交付申込書

令和 4 年度多摩市市制施行 50 周年記念市民提案事業補助金交付を受けたいので、多摩市市制施行 50 周年記念市民提案事業補助金交付要綱第 8 条第 1 項の規定に基づき、関係書類を添えて申し込みます。

なお、申込事項及び関係書類に記載した事項は、事実と相違ないこと及び応募書類に記載した事項の交付決定がされた場合は、計画から実施まで責任をもって遂行することを誓約します。

今回提案する、事業の名称を記載してください。

事業名

地域で進める地球温暖化対策

若い世代も健幸まちづくり

選択したテーマ 若い世代が「住んでみたい」「訪れてみたい」と思える多摩市に

処理欄 (この欄には記入しない)

- 実施団体概要
- 規約・会則等
- 事業計画書
- 実施スケジュール
- 収入支出予算書
- 人件費の対象経費（上限）額の計算について
- 交付要望額の積算方法について
- 正会員名簿
- 団体収支（決算）報告書

選択したテーマの□を■に変更してください。

(テーマが 2 つ該当する場合は二つの□を■に変更してください。)

【記入例 2】

様式⑦の添付書類

受付番号	
------	--

多摩市市制施行 50 周年記念市民提案

日中連絡が取りやすい
携帯電話にしてい
けると助かります。

①	団体名	〇〇〇〇〇の	
②	代表者	氏名(フリガナ) 〇〇 〇〇〇	
		住所(〒206-〇〇〇〇) 多摩市〇〇 △丁目〇〇番地の〇	
		TEL 〇〇〇-〇〇〇〇	FAX 〇〇〇-〇〇〇〇
		E-Mail 〇〇〇〇〇@〇〇〇〇. 〇〇〇. 〇〇. 〇〇	
③	事務所等の所在地 (代表者と異なる場合に記入)	住所(〒206-〇〇〇〇) 多摩市△△ 〇丁目〇〇番地の〇 〇〇〇ヴィラ〇〇〇号	
		TEL 〇〇〇-〇〇〇〇	FAX 〇〇〇-〇〇〇〇
		E-Mail 〇〇〇〇〇@〇〇〇〇. 〇〇〇. 〇〇. 〇〇	
④	連絡責任者 (代表者と異なる場合に記入)	氏名	
		住所(〒 —)	
		TEL	FAX
		E-Mail	
⑤	団体の設立年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日	
⑥	団体の規約・会則等	(別紙添付)	
⑦	正会員数 (団体構成員)	〇〇人 (うち多摩市民の数: 〇〇人) 別紙名簿添付	
⑧	主な活動実績	既に活動実績がある団体は、これまでの主な活動実績を簡潔に記載してください。	
⑨	直近年度の団体収支 (決算) 報告書	(別紙添付) ※新規団体等で決算年度に至っていない場合は、現在の出納簿など、団体の予算計画がわかるもの	

代表者と同じ場合は「空欄」で結構です。

代表者と異なる連絡責任者を置く場合には記載してください。

【記入例3】

様式⑦の添付書類

<p>多摩市市制50周年記念市民提案事業補助金事業計画書</p>	
事業名	<p>申込書に記載した事業名を記載してください。</p>
選択したテーマ	<p> <input type="checkbox"/> 地域で進める地球温暖化対策 <input checked="" type="checkbox"/> 若い世代も健幸まちづくり <input type="checkbox"/> 若い世代が「住んでみたい」「訪れ </p> <p>選択したテーマの□を■に変更してください。(テーマが2つ該当する場合は二つの□を■に変更してください。)</p>
交付要望額	<p>千</p> <p>要望額の積算に基づいて、額を記載してください。</p>
事業の区分	<p>※該当する方に○印を付けてください。</p> <p> <input checked="" type="radio"/> 新規事業 <input type="radio"/> 継続事業の充実 </p>
項目 (No.)	<p>※提案事業の目的・内容を、具体的にわかりやすく記入してください。</p>
(1) 提案事業 計 700 字	<p>【事業の目的】</p> <p>この事業を行うことで、どのようなことを目指しているのかと言った「目的」を記載してください。</p> <p>【事業の内容】</p> <p>①いつ：</p> <p>②どこで：</p> <p>③誰を対象に：</p> <p>④どのような内容・方法で</p>

<p>(2) 事業効果</p> <p>350 字</p>	<p>※この事業を行うことで、広く多摩市民にとってどのような効果があり、貢献できるとお考えですか。</p>
<p>(3) 提案背景</p> <p>計 400 字</p>	<p>※提案するに至った理由（社会的背景や市民ニーズ）等を記入してください。</p> <p>①なぜ、必要と感じたか。</p> <p>②利用者等から見たニーズはどのように把握しているか。</p>
<p>(4) 今後の展開</p> <p>350 字</p>	<p>※これを契機に、事業補助終了以降、どのように事業展開（事業の発展や自立に向けての目標・考え方など）していこうとお考えですか。</p>
<p>(5) 特記事項</p> <p>350 字</p>	<p>※提案事業やその実施手法の特徴、最も重視していることなど記載してください。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>2つ以上の団体が合同（連携）して、事業実施する場合は、そのことと、相手先の団体名・代表者等もこの欄に記載してください。</p> </div>

※表示した字数を目安に記載してください。

※手書きで提出する場合は、「手書き用」をご利用ください。

【記入例 4】

様式⑦の添付書類

実施スケジュール

令和4年度 年間のスケジュール	
～ 8月	「継続事業の充実」の場合、9月よりも前に実施する内容があれば記載願います。※この期間の事業は補助金対象に含みません。
9月	上旬：〇〇〇推進事業実施計画詳細作成（〇〇〇講演会、〇〇〇講座） 下旬：講演者出演依頼、講座等の内容確定
10月	上旬：協賛地元企業の募集活動
11月	中旬：準備会（スタッフ・ボランティア募集他）
12月	上旬：スタッフ・ボランティアとの第1回打ち合わせ開催 中旬：事業PR（ポスター作成・配布）
1月	上旬：講演者と講師の最終打ち合わせ。リハーサル（全2回） 上旬：各小学校との最終打ち合わせ・PR用チラシ作成・配布
2月	実施予定期間：〇日～〇日 〇・〇日講演会（内容：〇〇〇関係の講演）、〇〇講座各日1回
3月	開催事業について父母との意見交換会（2小学校で開催予定） 各行事の評価
補助金交付 希望の 時期	令和4年 〇月 〇旬頃 ※交付請求から、交付まで約30日程度かかります。8月希望の場合は、8月下旬以降の交付となりますので、ご了承ください。

※この実施スケジュールには、令和4年度実施分を記入してください。

※この書類は、補助金を交付することや、その時期を約束するものではありません。

事業の全容が把握できるように、スケジュールを記載してください。
年間を通してサービス提供する事業は、その旨が分かるように記載してください。
月ごとに実施する事業名だけを記載したり、補助事業以外の団体活動を記載するのではなく、事業スケジュールの記載をお願いします。

【記入例5】

様式⑦の添付書類

多摩市市制施行50周年記念市民提案事業補助金収入支出予算書

区分	予算額(円)	積算内容
支出の部(経費名称)		
⑦人件費	13,200	別紙
④ 人 件 費 以 外 の 対 象 経 費	ボランティア保険	9,000 ボランティア保険 @500×18人
	ポスター作製費	45,000 @90×500部
	チラシ用色画用紙	3,500 @1,750×2
	消耗品費	10,000 資料作成のためのマジック・バインダなど
	会場借上料	20,000 パルテノン多摩○ホール、○○(○日分)
	○○○講演会	
	・講師資料作成費	30,000 講師○○ 1人(@3万円×1講座)
	・頒布資料作成費	18,000 @120×150部
	○○○講座	
	・△△作成材料費	16,800 アクリル板、絵の具、筆、カッター等 @1,500×20個
意見交換会アンケート用紙 作成費	1,350	封筒購入、コピー代
④の計	385,000	
(a)支出合計(対象経費)	398,200	※収入の部収入合計と同額になります。
収入の部(経費名称)		
協賛金	10,000	
寄附金	10,000	
補助金	20,000	
入場料収入	10,000	
販売収入	5,000	
(b)小計	55,000	
市民提案事業補助金(c)	318,000	←申請する交付要望額になります。
自己資金(負担)	25,200	(a)-(b)-(c)
収入合計	398,200	
事業費総額(当該補助金の対象外経費を含め)		

「消耗品 22,500 色画用紙他」とせず、できる限り、個々の品名と積算をしてください。
 事業の性格上やむを得ず、個々の品名を特定できない場合は、経費名称:「消耗品」、予算額:総額を記載、積算内容:「資料作成のため、マジック、バインダ、フィルム、画鋏等の文具」など、何のために使用するものか、何を購入する予定か、総額としていくらかを記入してください。
 ※決算のときは、すべて個別に記載していただくと共に、個別の品名が明記された出納簿・領収書等が必要になります。

※ 記載不足の場合は適宜行を挿入してください、

【記入例6】

様式㉞の添付書類

㉞人件費の別紙

	区 分	説 明	予算額 (円)	積算内訳
1	保育士	〇〇〇〇事業の 〇〇〇講演会参加者 から預かった子ども の保育のため	4,800 円	@1,200×4 h =4,800 円
2	保育士	〇〇〇〇事業の 〇〇〇講演会参加者 から預かった子ども の保育のため	4,800 円	@1,200×4 h =4,800 円
3	保育士	〇〇〇〇事業の 〇〇〇講座参加者か ら預かった子どもの 保育のため	3,600 円	@1,200×3 h =3,600 円
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
㉞計			13,200 円	

【記入例7】

様式⑦の添付書類

⑦人件費の対象経費（上限）額の計算について

1. 人件費は、補助額の20%以内（ただし、最大10万円）を上限に補助対象経費として、事業収支計画書に算入することができます。
2. 上限額の計算は複雑になりますので、下記の式を参考に算出してください。

$$\text{⑦人件費} = \text{④の計} \times 16 \div 84$$

※1円未満は切り捨て

④の計	38,5000円	計算による額	73,333円
計算による額が50万円以上の場合			100,000円
「⑦人件費の別紙」 ⑦計			13,200円
人件費として、対象経費に算入できる上限額（上記の少ない方の額）			
			13,200円

※上記の金額が、人件費として算入できる上限額となります。

※上限額ですから、事業計画上の人件費がこれに満たない場合は、その額となります。

※「人件費は、補助額の20%以内」は、別紙「交付要望額の積算方法について」の「補助額」（千円未満切り捨て前の額）の20%以内です。

補助金交付要望額（千円未満切り捨て後）の20%以内ではありません。

【記入例 8】

様式⑦の添付書類

交付要望額の積算方法について

【積算方法 1】

	項 目	内 容
①	収支計画書 (a) 支出合計 (対象経費) (円)	398,200
②	補助率 (%)	80
(A)	① × ②	318,560円

【積算方法 2】

(単位：円)

	項 目	内 容
③	収支計画書 (a) 支出合計 (対象経費)	398,200
④	収支計画書 「収入の部」の (b) 小 計 (当該補助金額を含まない額)	55,000
(B)	③ - ④	343,200

【積算方法 3】

(単位：円)

	項 目	内 容
(C)	上限額 (50万円)	500,000

	項 目	補助額 (積算)
⑤	【積算方法 1】の(A) 【積算方法 2】の(B) 【積算方法 3】の(C) 左欄の最も低い額	318,560
交付要望額		
	⑤から千円未満を切り捨てた額	318,000

交付要望にあたっては、十分ご注意ください。

本補助金は、概算交付ですので、事業終了時の決算でも、同様の補助金積算（確定のための）を適用します（但し、当初概算交付決定額が上限）。決算の時点で、既概算交付額が確定額を上回っている場合は、差額を返納していただきますので、十分精査して交付要望額を算出してください。

【記入例9】

様式⑦の添付書類

正 会 員 名 簿 (代表含む)

区分	氏 名 (役職名)	住 所	在勤・在学者はその名称と所在地
1	〇〇 〇〇〇	〒206-〇〇〇〇 多摩市〇〇 △丁目〇〇番地 の〇	
	代表		
2	〇〇 〇〇〇	〒206-〇〇〇〇 多摩市〇〇 △丁目〇〇番地 〇-〇〇〇	
	役員		
3	〇〇 〇〇〇	〒206-〇〇〇〇 多摩市〇〇 △丁目〇〇番地 の〇	
	役員		
4	〇〇 〇〇〇	〒192-〇〇〇〇 八王子市〇〇 △丁目〇〇 番地の〇	(株)〇〇〇〇 多摩市〇〇 △丁目〇〇番地の 〇
	正会員		
5	〇〇 〇〇〇	〒206-〇〇〇〇 多摩市〇〇 △丁目〇〇番地 の〇	
	正会員		
	上記ほか		〇〇人
	合 計		〇〇人

※この補助金における多摩市民とは、市内在住者・在勤者・在学者とします。